常磐毎日新聞

日刊

十一月十七日夕刊

定價 一部金武錢 一ヶ月金五拾錢 [illegible]

發行所 常磐毎日新聞社

印刷所 常磐毎日印刷株式會社

電話 六三〇番

不急建物の

建築を極力抑制し

資材を工場や小住宅に振向けて國策に順應す

時局下の物資愛護

時局下における物資愛護の目的から政府では不要不急の建築を抑制し、その餘剩資材を聖戰遂行に必要欠くべからざる工場又は一般勞務者の小住宅に振向け、生産擴充と勞務者の保健衞生に資するため、去る八日商工令を以て「木造建物建築統制規則」を公布十三日よりこれを施行いよ〳〵建築資材の統制に乘出した、右に關し平警察署ではこの程縣警察部からこれが施行上に關する通牒が來たので一般にその趣旨を徹底せしめて國策遂行に即應せしめることゝなつた、この建築統制下において許可する建築物の標準及びこの使用物資の指定數量等は大體次の通りである

一、許可標準

▼天災、火災その他やむを得ざる事由に依る新增築又は改築、腐朽等による保安上又は衞生上必要なる建物の新增築又は改築、道路、河川、灣港の公共土木工事、土地區劃整理の事業その他公共の事由により從來の建物の全部又は一部を除却する必要のための新增築又は改築――以上三つの場合は從前の床面積を超えない範圍內で許可する

▼居住用建物は最大總床面積百三十平方米を限度とし又共同住宅寄宿舍、下宿屋に一棟の總床面六百平方米まで許可する

▼工業、農蠶林業、畜産業、水産業用たて物は時局に必要なるもの又は組合共同設備たる工場その他眞にやむを得ざるものにのみ許可する

▼住居兼用のものを含む料理屋、飲食店、劇場、映畫館、演藝場、遊技場、舞踏場、待合、貸座敷藝妓置屋等を除く商業用たて物は百六十平方米迄を許可する

▼以上の外神社、佛閣及その附屬たて物、公會、學校、軍事後援社會事業又は保健衞生者は醫療い用に供するたて物、鐵道、軌道海運、自動車、航空等の交通事業又は放送事業用に供するたて物、火葬場、納骨堂、葬祭場及びその附屬たて物等の新增ちく又は改ちくは許可する

二、指定する物資

▼けんちくに當り制限物資として指定するものは、米松、耐火木材、釘、棒鋼、補强用鐵物、薄鋼板、メタルラス、ワイヤーラス、鐵窓戶、石綿、スレート、セメントとする

▼各物資の使途は成るべく左の範圍に止めしめる方針故、代用品あるものは極力これを使用すること

（イ）米松は學校及び時局産業用工場の作業場、倉庫の類の梁、合掌以外には使用せぬこと

（ロ）耐火木材は內務省令防空建築規則の適用を受け建物を建築する場合に限る

（ハ）棒鋼は防火壁並に保安上やむを得ぬ建物の基礎に限る

（ニ）薄鋼板は工場作業場の屋根又は火氣を使用し若くは電動、簡動を受くる場所の壁體、防火壁、防火戶並に防空ケン築規則の適用を受くるタテ物のケンチクに限るが成るべく代用品を使用すること

（ホ）石綿、スレートは（ハ）の場合の外市街地ケンチク物法關係法令その他の法令に基き防火措置を命ずる場合に限る

（ヘ）メタルラス及びワイヤーラスは（ホ）の場合と同じ

（ト）鋼製戶は（ホ）の場合と同じ

（チ）スチールサッシユ、鐵製換氣筒の類は木造タテ物に使用せぬこと

（リ）セメントは眞に必要とする限度に止めること

▼各物資の使用數量の查定標準は左の如くである

（イ）住宅の類、住宅兼用タテ物、輕微なるタテ物は一平方米に付、釘〇、五瓩、締付鐵物〇、三瓩薄鋼板一、一瓩、同浪型三、七瓩

（ロ）學校及これに類する構造を必要とするタテ物は一平方米に付釘一、一瓩、締付鐵物三瓩、薄鋼板、〇九瓩

（ハ）其他は一平方米に付釘〇、九瓩、締付鐵物一、一瓩、薄鋼板〇、九瓩

物價統制法規の趣旨徹底を圖る

平署が各業者を招集

各町村指示會も開催

平署では最近の物價統制に關する諸法規の趣旨徹底をはかるため二十二日午前九時から管內各市町村の米穀販賣業者、同午後一時からは市內木炭販賣業者を同署會議室にまた午後六時からは價格統制令關係者を市公會堂に集めそれ〳〵說明し更らに諸法規を一括各町村小學校で左記日割により指示會を開く

△二十三日―內郷、湯本、磐崎、△二十四日―小名濱、玉川、鹿島△二十五日―江名、豐間、高久、△二十六日―神谷、夏井、飯野、△二十七日―永戶、澤渡、好間、△二十八日―上小川、赤井

醫藥分業問題を

平市藥業協會が協議

平市藥業協會の創立總會は二十六日午前九時から市公會堂で開き會則制定、役員選任、藥業協會石城支部との連絡につき協議するが午後からは石城支部定期總會を開き役員改選、醫藥分業問題に關し協議される

慰靈祭

地方關係者

不滅の武勳を輝かし護國の華と散つた鶴岡部隊勇士の慰靈祭は明十八日縣市原隊聯合で午前九時から鶴岡部隊第二營中演習場で莊嚴に執行されるが地方關係者は左の如く今十七日は午後四時から同所で通夜法要がしめやかに行はれる

△佐藤（半）部隊入遠野村伍長折笠貫△服部部隊神谷村上等兵木村忠三△伊東部隊四倉町伍長大和田茂、江名町同馬目譽△岡部隊三阪村伍長吉田大二郎△坂本部隊磐崎村上等兵北郷啓忠

天氣豫報

今晚は北の風曇後晴

明日は南西の風晴たり曇たり

自轉車を刎ね飛す

亂暴な小型

內郷村大字內町小型自動車運轉手新田源完（三七）は十六日午前八時五十分頃平市長橋町地內國道を進行中自轉車に乘り通行中の市內北白銀町金森三郎さん（二八）を追越さんとして後部車体で跳ねとばし左手その他に全治一週間の傷害を負はせた

ストーブを撤廢

學童の耐寒試練

浮び上る二千八百圓

平市では深刻な燃料飢饉から小學校のストーブを撤廢することになつた―市內各小學校の低學年教室には例年十二月初旬からストーブを備へ付けたのだが今年は教員室も併せ全部これを廢止するといふにありこれによつて浮び上る費用の節約は年額二千八百圓になるといふ、それにしても各兒童の耐寒試錬も並大低でないわけである

ロープ

卅貫竊取

豐間村字沼之內箱崎三郎（二二）は去る十日江名町中之作埋立作業に從事中麻ロープ三十貫を竊取これを小名濱町古物商渡邊某に四十圓で賣却したこと發覺今十七日平署に檢擧された

イナゴ代で

運動具購入

泉村小學校ではこの程全校兒童九百五十六名を動員蝗取りを行つたが四石四斗金六十一圓八十三錢を得たので村出身の第一線勇士を慰問すると共に兒童自身の体位向上をはかるため運動用具を購入することになつた

馬脚を暴露した玉川村政（上）

小名濱支局通信

支局長 小野 務平

郡下三十有餘の町村には難治の稱ある町村が幾つかを數へ得るのであるが其內でも玉川村の如きは昔から難治村中の白眉に編入さるべき村として餘りにも有名であるが最近經濟更生指定村として村民の一致團結、能く其實を擧ぐるに汲々たるものとして其將來を囑目して居つた處圖らずもこの期待を裏切つた難治村たる眞の馬脚を端なくも玆に暴露するの斷末魔まで追詰めたるを聞いては玉川村のために悲まざるを得ない事を遺憾とするものである

元來玉川村は町村制實施當時に於て刑事々件を捲き起し時の村長小泉忠吉氏の下獄問題さへ惹起した程で其出發に於て不祥事を産み出して居る、此の傳統的妖雲は四六時中玉川村を蔽へ容易に除去し得ずして五十年を迎ふる今日遂に外皮を剝げば內容見るに堪へざる不良村と化して居る事が愈々社會に暴露さるゝに至りたるもので玆に其內容に就き檢討を試みるメスを揮はんとするものである

事の起りは本月初め宮內村長の任期滿了に當つて宮內再選派と遠藤村議の推選派との對立となり抗爭の結果は七對五で宮內再選派の勝利となつたものであるが、この村長選擧に潜む不正選擧に依るものだと云ふ見地から遂に去十五日玉川村自治革新同志會なるものゝ創立を見其發會席上現村長糾彈の舌鋒が烈々火を吐くの猛烈を加へ村政紊亂の叫びを會長西丸一、副會長、遠藤喜三郎、駒木根忠三、村議竹原太津彌、有志家野寄藤太、の諸氏に依つて其烽火を擧ぐるに至つたのであるが順席として本日決議された決議文を掲げ以て檢討の資料に供する事とした方が第一に紊亂內容が能く呑み込めると思ふので左記に掲ぐる事にした

現下の國決議狀に鑑み現村長宮內久枝氏の執りたる村政の跡を見るに惡政續出し本村自治体をして根底より破壞したるものと思はる

即ち經濟更生計畫不實行問題の如き金庫破り問題の如き助役對女教員關係の教育問題等幾多重大なる事件惹起したるにも不拘一として其任を明かにせざるは之れ全く現村長の無爲無能方針無能力無責任を遺憾なく發露したるものにして國民總動員の大精神に逆行したる非國民的行爲と思はる聖戰の大業達成の途上にある本村として一日も其在任を許さゞるなり

依つて速かに辭職斷行を勸告す右決議す

昭和十四年十一月十五日

玉川村自治革新同志會

（續く）

泉村附近一帶に

展開さる、攻防戰

中南青年校聯合

既報―石城郡中南部青年學校の聯合演習は來る二十三日の新嘗祭をトし渡邊、泉兩村の山岳地帶に展開されるが參加校は北軍小名濱青年學校他九校南軍植田青年學校他八校生徒數千三名で同日午前七時北軍は湯本小學校に南軍は植田小學校にそれ〴〵集結直に行動を開始し泉村附近で壯烈な攻防戰を展開終つて泉小學校庭で分列式を行ふ豫定である、尙統監並に指揮官は左の通り決定された

△統監青年學校聯合會長西山小名濱校長△中央審判部中配屬中少佐へ指揮官南軍鈴木少尉北軍久野中尉

石炭を

發送したと詐る

詐欺漢懲役

勿來町關田賀炭業緣川朝喜知（三九）に係る詐欺事件の控訴公判は十六日福島地方廷で開かれ金裁判長から懲役六ヶ月の判決を言渡された、同人は石炭を發送したと僞り手付金を橫領したもので平區からは懲役十ヶ月の判決を言渡されたものである

市町村視察

平市助役伊藤秀吉、町村長會石城支會長伊藤茂之助の兩氏は縣の市町村振興縣外視察員に選ばれ二十二日愛知、三重縣方面に出發する

防空群献金

大野村玉山部落の第一、第二家庭防空群はこの程過般の防空訓練に村役場から交付された金五圓をそつくり國防献金した

野澤町長に

林警部補推薦

小名濱町警部補派出所警部補林信氏は本縣野澤町長高橋涉氏の死去によりその後任に推され二十日開かれる後任町長選擧會で決定される筈だが果して氏が受諾するや否や各方面から注目されてゐる林氏は元同町警部補派出所警部補として勤務町民の信望をあつめてゐた人である

幾十倍の敵を

「支へて肉彈戰」

鬼神も泣く勇敢な

叶多軍曹戰死詳報

好間村前消防組頭叶多清氏の一粒種たる長男叶多芳衞氏は騎兵軍曹として湖北省の戰鬪に參加、肉彈以つて華と散り近く故山に無言の凱旋をする筈であるが此程前田小隊長より當時の壯烈な戰死の狀況を左記の如く詳報し來りその武勳を讃えられて居る

謹啓　時下晚秋の候と相成候處御尊嚢始め御家內御統樣には益々御健祥の事と拜察仕り候、偖て此度御令息殿には昭和十四年十月十三日午後六時當騎兵隊の新街附近の激戰に於て勇戰奮鬪せられ名譽の戰死致され候段御貴嚢始め御家內御同樣には誠に御心痛御愁傷の段謹而御哀悼の詞を申上候

御令息殿には一昨年事變勃發と共に應召され當隊に編入爾來三年蒙支膺懲と東洋平和の聖戰に誠心誠意從事され大小數十回の戰鬪に參加し勇戰奮鬪され昭和十二年秋上海攻擊及南京追擊戰に當りては泥濘腰を沒する其の中に飲まず食はず亦縱橫に走る幾多のクリークの中を數十日不眠不休分隊長として常に陣頭に立ちて部下を指揮し偉勳を樹て越へて昭和十三年秋漢口攻略戰には凡有の困苦缺乏に堪へて彼の有名な大別山の峻險を征服し新店商城、麻城と敵の堅陣を突破し武漢平地に進出し敵の最後の首都と賴みし武漢三鎭も遂に陷落し城頭高く日章旗を飜へし此間部下の倒れしを痛はり且つ激勵し馬匹を愛護して以て鐵石の如き分隊の團結を致し多大の戰果を收め又昭和十四年五月十一日襄東會戰韓庄附近の戰鬪には少數の部下と共に勇敢に敵陣內に肉迫し敵の輕機手を倒し之れを奪取し之を以て敵に反擊を加へ殊勳の功績を現はす其の行動たるや實に神々しきもの有り常に勇敢に奮戰し騎兵機關銃として功績赫々たるもの有之候〇〇部隊の同戰鬪に對する感狀授與の素因を構成せしものと存じ候亦駐留間は警備の激務に從事され乍ら小隊の給與係兵器係として積極的に手腕を振はれ以て常に小隊の作戰諸準備を遺憾なからしめ候部隊の幹部として慈母の如く亦兄の如く敬慕せられ一死報國の念堅く大隊內に於ける模範優秀の下士官として好評を博し居り小官殿も信賴致し一手一足を失ひたるが如き情況に有之候此度の湖北省京山縣新街附近の戰鬪に於て、〇隊は追擊砲を有する約二千の敵を攻擊するに際し〇隊は〇〇隊に配屬せられ最右翼に在つて敵の正面を猛射し居り候御令息殿は〇〇隊の前面並に翼側掩護の任務を以て三第分隊を指揮され敵に多大の損害を與へ候然るに此の敵城壁內望樓より雨霰の如く小銃機銃を擊ち更に追擊砲彈を浴せ來り加ふるに幾百の敵は我翼側に向ひ包圍逆襲を取り逐次攻擊し來り御令息殿の指揮する前面にも有力なる部隊が數回に亘り逆襲し來るも沈着指揮されて猛射し其の都度多大の損害を與へ擊滅し終始同陣地死守し任務を遂行され居り候處午後六時敵は更に手榴彈輕機を以て數方向より本陣地に逆襲し來りたるを以て御令息殿は勇敢に該敵に向ひ手榴彈の炸裂の其の中に於て泰然自若として部下の志氣を鼓舞激勵熾烈なる銃火を浴せ肉彈白兵戰を敢行致し候處不幸敵彈命中左大腿部骨折貫通銃創兼右腰部盲貫手榴彈破片創にて名譽の戰死を遂げられ候小官は責任を痛感し何と申上ぐ可きや言葉も無く返す〳〵も殘念至極に存じ候

御貴嚢を始め御令閨樣外御近親御一同殿の御悲嘆如何ばかりに候哉國家の爲めとは申ながら只々斷腸の思ひ致し居り候

此の鬼神を泣かしむるが如き勇敢なる御令息殿の行動に依り幾十倍の敵を支へ良く擊滅し得られ候其の行爲は軍人の龜鑑にして武功赫々として郷土の尊き犠牲は中支戰場の一角に翩飜と日章旗を飜へさせ東亞建設の礎石として其の勳功は永久不滅、英靈も地下に安らかに眠られる事と存じ候以上の如き次第に候はば御一同樣には何卒只天運と御海容被下英靈の御供養致され度候尙大隊全員集合盛大莊嚴裡に慰靈祭營まれ候はば此點御了承の程願上候

玆に名譽の御戰死當時の情況を御報告申上げ併而小官一同に代り謹而深甚の弔詞を申上げ候　敬具

小名濱農會

小名濱町農會では今十七日町役場で小麥、煙草增殖の相談會を開いた

平市人事

◎出生

△仲町二小野寺信夫氏長男庄一君

◎婚姻

△茨城縣西茨城郡笠間町字下市毛七二四三村博氏（二七）と下平窪字曲田七六明智ムメヨさん（二七）

ラヂオ

今晚の部

▼後六、〇〇　子供の時間

▼後六、二五　農家の時間「小麥の菌核病防除に就て」宮城縣地方農林技師砂金眞一

▼後七、三〇　國民歌謠

▼後七、四〇　（上海より）

▼後八、〇〇　ヴァイオリンと管絃樂スペイン交響曲ラロー作曲、管絃樂日本放送交響樂團指揮山田耕作

▼後八、四〇　[illegible]宮本武藏[illegible]

明日の部

▼前九、四五　幼兒の時間

▼前一〇、〇〇　[illegible]講座、家庭[illegible]博士春木[illegible]

▼後〇、〇五　[illegible]ード

▼後三、〇〇　「初冬家庭に於ける兒童保健について」醫學博士寄沼清次郎

▼後六、〇〇　子供の時間[illegible]

▼後六、二五　「[illegible]農村の勞[illegible]策としての共同作業」渡邊侯治

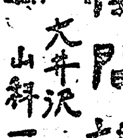
▼後七、三〇　國民歌謠

▼後七、四〇　子供と家庭◇

▼後八、〇〇　原田三夫作[illegible]

▼後八、〇〇　[illegible]郎」唄吉住小平次[illegible]

▼後八、二五　[illegible]鳥」片山[illegible]ほか東寶劇[illegible]



戰國間諜傳

大井沢能 作

山科一郎 畫

第百二十回

西の丸（三）

女心のせい一ぱい、つきつめたやうなその一言に、今はとつさの[illegible]

[illegible]

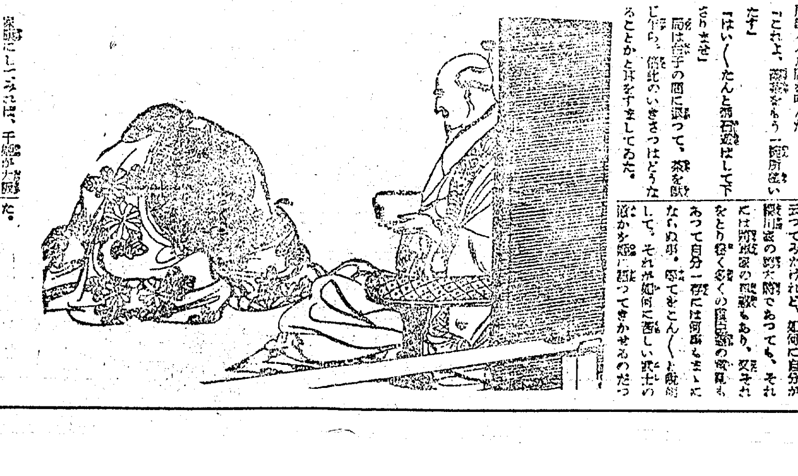
「これよ、服部[illegible]」

[illegible]

「はい〳〵たんと[illegible]さりませ」

服部は台子の間に退つて、[illegible]此のいきさつは[illegible]ることかと耳をすましてゐ[illegible]

[illegible]



小ばなし

「神様は、南極の方へばかり出かけるが、何で北極へは行かないのだらう」

「そりやお前、南極の方があたゝかいもの」

醫療制度の社會化

砂[illegible]南子

來議會に提出される豫定の厚生省立案の醫療制度改正

會小委員會で決定した。この決定案に基いてそれぞれの手つゞきをふんで議會にかけられるのであるが、改正案に抱負を語る衞生局長の說明に對して、日本醫師會の方はこれに反對の意志があることをかたる內容の談話を發表してゐる。これを見ると、この案も議會を通過するまでには、いろいろもまれぬくことであらう。

……

病氣といふものは、病狀は同じでも體質、年齢でその症狀は大いにちがふやうに、症狀も日により時間により、デリケートな手當てや加減の必要なことは無論のことである。また病勢の經過には醫の內容を知らせることが、治療に不利な場合もたしかにある。けれど部の惡德醫者は、今までその秘密を惡用して來た場合があまりに多い。藥九層倍的利潤をあげて來たことも周知のことだし、いはば醫師會の方は厚生省案に對しては被告の立場にあるのだから、その抗議も自己の利益擁護と見られるのも止むを得ない。良心的な少數の醫師に對しては氣の毒であるが、この點はやはり同業者の責任を分つてもらはなくてはならぬ。

……

厚生省案は、國民の利益をまもるといふその社會性の點で、劃期的なものといへる。他の國家では疾くの昔に實施されてゐたことでそれが今頃やうやく法文化されようといふのだから、その手緩さ加減はお話しにならない。が、一歩前進はしないよりましである。全國の醫師を、強引に國民一般の福利に向つて引ずるには、これより外に方法はない。實現の時にはいろいろその弱點も不備の點もあらはれるであらうが、それは徐々に改善してゆけばいゝ。醫療はどうであつても、その社會性をもつといふ一點で、國民は全幅の支持を惜まないだらう。

日米家庭生活の比較
主婦は自分の室を
批判內省の時間と場所が欲しい

在米十ケ月でアメリカへ渡つたが、このほどアメリカ、歐洲に於て現在の日本の立場を講演し名聲を博して故國の土を踏んだ、ワシントン大學社會科卒業の岡島靜子、すみれさんの姉妹は、長年のアメリカ生活と、時局下に躍進する日本の婦人・家庭生活とを比較して次の如くのべました

日本の家庭に入つて一番氣のついたことは奥樣方が御自分〳〵の部屋をもたぬことでした。これが日本の生活全體にどれだけ深い影響をあたへてゐるかどうかと心配になります、この自分の部屋をもつといふことが、日本の女性を一段と飛躍させる大切なポイントだらうと思ひます

◇男の方は、女に部屋なんかいるものかとおつしやるでせう。が、これは外出なさつたあとの女の數多い仕事といふものもご存じないからではないかと思ひます、一寸物を書かうと思つても一定の自分の部屋がないので、子供さんがきて机の上のインキをひつくりかへす、お洗濯がある、お料理がある、細々したものがたえずちらかるのでいつも片づけごとをしてゐる……かういつたわけで、アメリカ婦人にくらべて讀書の時間がきわめて少いやうに思ひます、先だつての御紙でも日本のお母さま方の育兒知識が非常に不足してゐるといふことでしたが

◇これも結局おちついた自分の部屋といふものがないからでせうと思ひます、つまり「何故か」といふ問を自分の心になげかけてみる、自分で考へぬくことの不足してゐる現象ですが、それを發展するよりも自分の心と相談して內省する時間も場所もないことが根本的の缺點ではないかと思ひます、もちろん日本の婦人が全部かうであつてアメリカ婦人の全部がさうでないといふのではありませんがさういふ傾向が重要問題ではありますまいか

◇こちらの娘さんに芭蕉のことをきゝましたら何にもしらないしかしハリウッドの俳優の結婚や離婚は向ふにゐても行つたことも無い私よりはるかによく知つてゐるので驚きました、私の知つた一人の日本の娘さんは許婚者に死なれたと云つて、それを忘れる爲に連日芝居、歐劇、映畫を見て廻つてゐますが、これは實に愚かしいと思ひます、もつと「御自分の心をみつめて、人生の現實を直視なさい」と申しましたが結局、この場合も「部屋がないのが一つの原因ではないでせうか

米國では「風と共に去りぬ」「生活の發見」「イアリング」バツク女史のものが主に女性的にさかんな賣れ行を示してゐますが日本の

◇娘さんがアメリカでは問題にされなかつた少女歌劇を熱狂しながら見、某新劇の舞臺には「其の筋のお達しによりこの附近に立つては困ります」と云つた掲示が出されるやうでは批判精神が發達してゐないと云はれても仕方がないでせう

◇また一部には俳人芭蕉や[illegible]もしらぬやうに日本文化の傳統をしらず、またよいアメリカ文化ももちろん知らぬ宙ぶらりんのいはゆるアメリカ化した娘さんもゐますが、これは決して新しい娘、新時代の文化女性だとは考へられないと思ひます

◇最後に、最近あちらでは女が男にとつて代らうと云ふ一時見られた傾向はなくなり、男は男、女は女の領域でそれ〴〵立派なものとならうといふ當然な傾向をとるやうになつて來ましたのも注目に價する現象でせう

……　……　……

農漁山村の
乳兒
死亡の原因

乳幼兒保護の徹底を期するには、地方に卽した對策の樹立が肝要であると、千葉縣木更津保健所では六月以來管轄區域たる君津郡下卅七ケ町村につき過去十年間における一歲未滿の乳幼兒の死亡原因を苦心調査してゐたが、このほどまとまつた結果を得た。

……

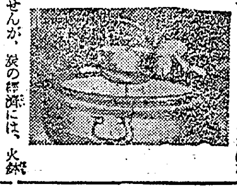
兩親の不注意と無智に起因してゐます。卽ち各町村を山村、農村、漁村の三つに區分して見ると——死亡原因の第一は山間に至るに從つて多く原因は妊娠中の過勞、榮養等で次に下痢、腸炎、氣管枝炎も山間部に多く、原因はビタミンBの缺乏です。

一方呼吸器疾患は急性も慢性も漁村地方ほど多い。また肺炎及び肺炎による死亡は地方別の開きはないが意外に多く原因は寒冷時の保溫不十分のためです。

先天性畸形たる狼唇、兎唇、無肛門兒、無頭兒、腦水腫、先天性心臟病等は海岸地方に斷然多いまた傳染病は農村に多く主因は腦炎、腦膜炎、百日せき、梅毒です。

こゝに注意すべきは梅毒百日せき等は一歲未滿兒の場合恐らないのが普通であるのに「早く罹れば輕くすむ」といふ俗說を盲信する兩親の無智から、故意に罹病させてゐるものが相當あることだ。がこれなどは最も戒心すべき事で村の人々はとかく迷信に惑はされるのは等閑視できぬことだ

木炭の節約は
火鉢の灰から
古い灰は火持ちが惡い



ぽつぽつ火鉢の御用意が必要になつて來ます、今年は木炭がいちじるしい不足を豫想されてゐますが燃料の節約はもちろんよい炭を安く買ふことゝ上手に使用させねばなりませんが、炭の經濟には、火鉢の灰も並々ならぬ關係があります

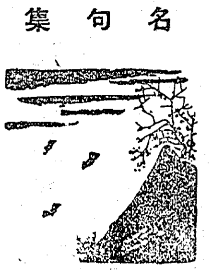
そこで火鉢を出したらまづ古い灰をすつかり出して、新しい灰ととりかへてください、古い灰が火もちがわるいのはだれでも經驗することですが、これは炭が燃えるのに必要な酸素の供給が、古い灰では圓滑にゆかないからです

卽ち、古い灰にかたまりが出來るのは、灰の成分中のカリウムやナトリウムが水分に遭ふと容易にかたまる性質をもつてゐるからです、かた[illegible]ら酸素がどしどし供給されるので、炭は早くもえてしまひます反對に、炭を灰にうめておくと今度はかたまりになつた灰の塊は、空氣を通しにくいので炭は立ち消えがしやすくなります

新しい灰は小さくふわりとして隙間に空氣もたくさんふくんでゐますから、灰を充分にかけておいても、炭火はほどよく酸素を供給されて適當に燃えるのです、また灰は細かくて火もちがよいから瀬戸物の火鉢には、下まで燃が通らないやうに一番底には石灰を入れ、その上に藁灰を入れます。しかし、木製の火鉢の場合は、灰だけですと熱の傳導がよすぎて木が狂ふ心配がありますから、石灰と藁灰をまぜて使ひます

ともあれ、灰は毎年新しいものと入れかへて、日常も固りが出來ないやうにいつも、さらさらとやわらかい灰を入れておきますと、一冬では、炭の消費量は餘程と節約になるものです

俳聖名句集



……こうもりや鳥なき里の飯時分　一茶

……いかないかな花も今宵の月一輪　宗因

……秋來ぬと妻戀ふ星や鹿の革　芭蕉

……落し水田毎の暗となりにけり　蕪村

……辻角力虫の音除けて通りけり　一茶

障子張りには
雨の日が良い
糊はなるべく薄目に

○……障子紙は少し位かはつても純日本紙のよいものをえらぶことで白いつぎ目なしのものよりも、赤味を帶びたつぎ目のあるもの〻方がはるかに丈夫です。

○……障子の古紙をはがすには、外がわからさんにきりを吹いて十分にしめしておき竹か木の箆を用意して障子の腰の方から紙をまきとるやうにはがすがよく、この紙はしんに新聞紙を貼り合せて小包の包裝紙に使ふと便利です。

○……紙をはがしたら、ぬれ雑巾で丁寧にふいてかげ干しにし雨にうたせたり、水で洗つたりすると、障子のさんにくるひができます。

○……障子はりは雨の日がよく、さんにつけたのりが早くかわく心配がないので貼りよくまた、雨の日にはつた紙は少ししめつてゐて少しのびてゐるので、後でかわいてピンとなり、しわができません。

○……のりはなるべくうすめに、ハケにたつぷりふくませて薄くさんにたゝきこむやうにして貼るときれいにでき、のりに少量の明礬を入れると紙がはがれません。

○……紙は腰の方から、障子紙をピンとひつ張つて行くことで、紙と紙との重なり目が下を向くから、ちりやほこりがたまりません。

○……紙は鋭利な刄物ですつと撫せるやうにして切ると綺麗によく切れます、安全かみそりの古刄を利用すると便利です。

ペンキと玉葱

……ペンキと玉ねぎとは中々縁深い關係があるもので、ペンキぬり立て部屋などへ玉ねぎを二、三個輪切りにしたのをおくとあのペンキの臭氣は消されます。また玉ねぎをゆでた湯で白ペンキ塗りの器具をふくと、汚れがすつかりおちて、[illegible]

時局小說

驀進

（禁上演映畫化）

士別[illegible]樹

北野傳画

第十一回
青春（一）

禮子の父は[illegible]もなく、退院し、禮子はそれからずつと、岡田[illegible]株式會社の[illegible]として通つてゐた。

何時の間にか晩夏になつて、[illegible]の上に、凡ゆるもの上に、ギラギラと照りつけてゐる。

一兵と禮子とは、同じ會社に勤めてゐるとはいへ、顔を合せて[illegible]ことはなかつた。二人は、何となく澄三の眼を[illegible]てゐたからである。

[illegible]、そう思つたことは、[illegible]しいものであつたことに[illegible]二人は氣がついた。

「[illegible]お目にかゝつて是非あの時のお禮を申したい、と何時も云つて居ります。お近い中に一度お遊びに下さいません？」

「さうですか、では一度お邪魔させて戴きませう」

明日が丁度第三日曜日で、會社が休日なのを幸ひ禮子の家を訪ねる約束をした。

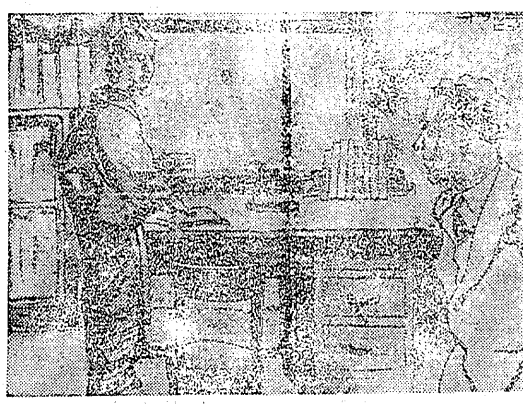
「ほんとにいらして下さいます？わたしお待ちしてゐますわ」

彼女は心から嬉しさうにして、何氣もなく部屋を出て行つた。

禮子の家を訪ねると約束してから、彼は何だか[illegible]な行爲であるやうな氣がしてきた。

何故か平靜でゐられないやうな氣がするのであつた。

彼は机にもたれたまゝ、[illegible]にふけつてゐた



[illegible]で入院して以來、一兵も禮子と語る機會がなくてゐた。

或る日、社長室で一兵が[illegible]禮子のことを考へてゐる處へ、禮子が入つて來た。

「あら」

彼女は其處に一兵の姿を見出すと、思はず聲をはずませながら近づいた。

一兵も[illegible]として振り向いた。

「まアー社長さんは？」

彼女は、氣になると見えて小聲で訊ねた。

「社長は出かけました。僕ひとりです。どうぞ」

[illegible]

「一寸[illegible]お目にかゝりたいと思つてゐましたが」

[illegible]とはまた別な[illegible]が身體全體に溢れてゐた。

「わたくしも——それはかり[illegible]でもちつともお目にかゝれる機會がなくて、わたしどうしやうかと思つてゐましたのよ」

「お父さんもあれから[illegible]」

「えゝ、お蔭さまで——[illegible]」

が、ふと氣がつくと立上つて[illegible]支度を始めた。

窓から下を見降すと、[illegible]ビル街は、無數の人間の洪水のやうに、殆ど一定の方へ流れてゐる。外はまだ熾烈な陽がカアと照りつけて、ジリジリと汗が滲んでくるやうに思はれた。

ふと扉が開いて、澄三が這入つて來た。

「中野君、何を覗いてゐるんだい？」

[illegible]

澄三も窓の所へ寄つてくると、一兵と並んで下を眺めた。

「おい、ほらあそこへ出て來た女を君知つてゐるかい」

澄三は突然、一兵の肩をつゝいて、今××ビルから出て來た一人の女を指さした。

勿論上からでは顔の見える譯もないし、一兵は見覺えもないので默つてゐた。

グリーンの帽子のよく似合ふだけが眼に映つた。

澄三は

「あれが、今度附しの、[illegible]のミス・ミドリだよ」

「あの人が……」

さう云はれて、もう一度見直さうとした時は、[illegible]

◎女車掌（三名至急募集）
1、未經驗者ニ限ル
2、委細面談
3、優遇ス
平市二丁目
三井タクシー
電六八五番

吉田眼科醫院
平市紺屋町　電話六八番
醫學士　吉田久雄

カメラと用品
現像引受
お用命は
西村屋藥局寫眞部
平2・電3

開院
歯科全般
口腔外科
歯列矯正
平郵便局ウラ通リ
平市南町四十五
鈴木歯科醫院
東京歯科醫學士　鈴木與一郎

これは便利！
▼手を荒らさず
▼絹、毛織物、木綿、スフ生地を傷めず
▼つけておくだけで洗へるおちのよい
㊮マルミ粉末石鹸
製造元　平市材木町十一番地
電話(呼)四〇八番

專門
花柳病科
婦人科
產科
▼入院隨意
◉見習看護婦募集
井坂醫院
平市田町　電話五五九番

◇食慾の秋！
フクジケンの
一口カツを
召し上がれ
（出前迅速）
電話二八番
平市田町

歯科口腔外科
レントゲン科
院長　東京歯科醫學士　原　精一
電話三一番
平市土橋通
原歯科醫院

洋品物は！
平市田町
玉屋
電六五六

メガネは！
平市二丁目
玉屋

お醤油はヤマフル
醤油味噌
たひら正宗
鰹節食料品
醸造元
福島縣平市
盬屋
電話一一〇　二七〇番
明治生命磐城代理店
山崎與三郎

株式先高必至
現物の買時
優良株御案内申上げます。
株式日報御申越次第御送付致します。
有價證券
賣物問屋
富岡靖介商店
平市四丁目（電話一九一番）

募集
永續者には將來の保證を致します
ボーイさん
◎堅實は營業方針の　サロンのお客は當地樣一流の方々です
◎色々な方に接することが社交儀禮の實際に學び成功の糸口ともなります
調理見習婦人
◎定評ある　サロンの調理法を御傳授いたします
◎見習ひとして調理場に御勤務出來る御婦人に限る
◎14歳以上30歳迄の健康な方…
◎3年以上勤續出來る方…
◎親權者若くは本人御來談下さい。……
平市銀座街
電話592
サロン

（夜間診療）
胃腸　性病
內科
胃腸病科
花柳病科
性病科
皮膚科
專門
松村胃腸性病醫院
平市南町（電話一〇七番）

エタニツトパイプ
鐵管代用

	耐壓封度	内徑	一本ノ長サ	一本ノ價額	ギボルト繼手代
D級	250	50	3m	4.72	2.90
〃	250	75	3	6.97	3.50
B級	100	100	3	7.90	6.25
〃	100	150	4	17.70	9.20

平市仲町通り
㊫山田文一商店
電話263番